

研究室名

黒沢研究室 学会発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

発表時期 2020.11.7

学会名 Altair University Japan 2020

演題名 [Altairクラスルームの活用例] □機械工学実験における振動解析モデル作成

発表者 ○黒沢良夫

内容

帝京大学理工学部機械・精密システム工学科では、2016年より3年生の学生実験で、実験モード解析とCAE振動解析を実施している。長方形の鉄板の振動について、実験モード解析を行って振動モードを理解し、有限要素法を用いたモデル作成、固有値解析結果と実験モード解析結果の比較、応答計算結果と伝達関数計測結果の比較等を行い、CAEの基本的な使い方や注意点等を学んでいる。講義の内容やHypermeshを用いた有限要素モデル作成等活用状況について報告する。